

4.相模川 磯部の堰 (神奈川県中部)

タイトルに「磯部の堰」とあるが、お勧めコースは最初に座間の新田宿の田圃や畑を観察した後、相模川の左岸を遡り磯部の堰へと向かうものです。

JR相模線の相武台下駅を下車、駅前の鳩川分水の流れに沿って少し南下し二つ目の橋のところで右折、相模線の踏切を渡ります。新田宿は座架依橋に向かう道路の左右どちらのルートを探ってもいいですが、今回は左側をいきます。

左前方に見える座間西中学校を目指して畑の中の道を進み、中学校前で道路を渡り新田宿へと出ます。あとは田圃と畑の中の道をまっすぐ西へ向かうと相模川の土手に突き当たります。座架依橋下から土手を下り広い河原へと出て、足元に注意しながら水流の近くを遡上します。やがて河原はなくなり自然に河川敷の道へと導かれ、磯部の

堰に到着します。堰付近をじっくり観察したら再び土手に上がって進み、鳩川分水の三段の滝に架かる橋を渡った小高い丘のところでこのコースは終了となります。

帰りは右側の急な階段を上り、県道を左に向かうと100mほどでJR相模線下溝駅の入口です。

トイレは途中仮設式が3箇所、本格式が2箇所あります。

相武台下駅近くの鳩川は単なるアプローチではなくコサギ・ゴイサギなどが観察できるので目が離せません。新田宿では、このところ冬場の名物となったタゲリをはじめ、ヒバリやタヒバリなど開けたところにいる鳥達を楽しめます。夏場は休耕田のシギチ、特にタマシギは有名です。アマサギも沢山やってきます。上空ではチョウゲンボウ、時にはオオタカも...



磯部の堰

所要時間 4時間

季節

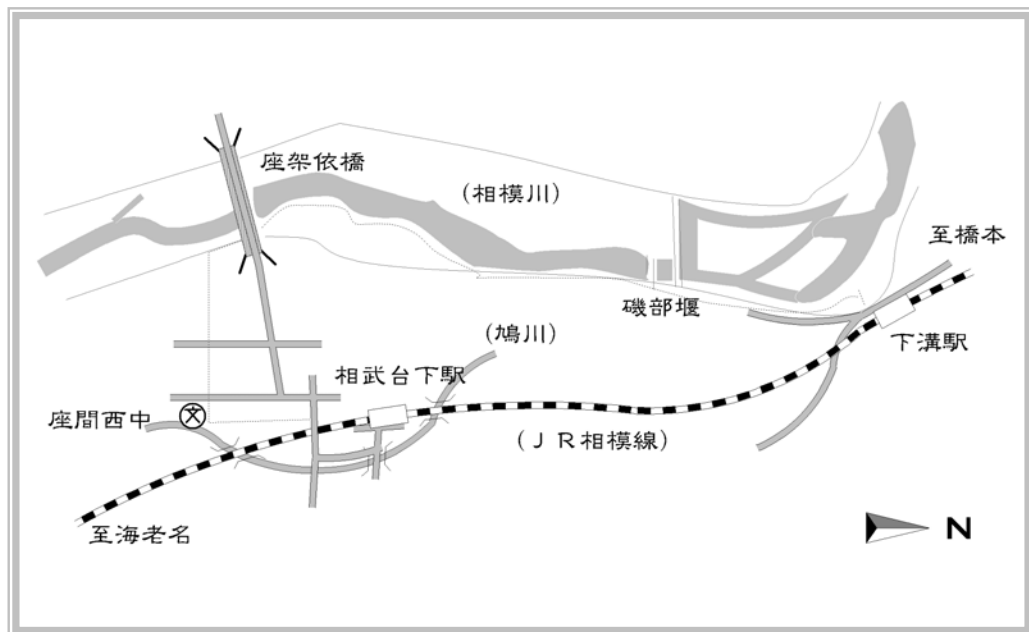
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
---	---	---	---	---	---	---	---	---	----	----	----

4.相模川 磯部の堰（神奈川県中部）

座架依橋上流の河原から磯部の堰まではやはり水辺の鳥が中心です。冬場は何といってもカモ類、夏場でもササゴイを含めたサギの仲間も勢揃いすることがあります。

河原でじっと動かないイカルチドリを探し出すのも楽しみのひとつです。

（青木嘉夫）



観察できた鳥

1999.12.25 神奈川支部探鳥会（42種）

カイツブリ・カワウ・ゴイサギ・ダイサギ・コサギ・アオサギ・マガモ・カルガモ・コガモ・オカヨシガモ・ヒドリガモ・キンクロハジロ・トビ・ノスリ・チョウゲンボウ・イカルチドリ・タゲリ・ハマシギ・イソシギ・ユリカモメ・キジバト・カワセミ・コガラ・ヒバリ・キセキレイ・ハクセキレイ・セグロセキレイ・タヒバリ・ヒヨドリ・モズ・ジョウビタキ・ツグミ・シジュウカラ・メジロ・ホオジロ・アオジ・カワラヒワ・シメ・スズメ・ムクドリ・ハシボソガラス・ハシブトガラス

2000.12.17 ふれあい定例探鳥会（41種）

カイツブリ・カワウ・ダイサギ・コサギ・アオサギ・マガモ・カルガモ・コガモ・ヨシガモ・オカヨシガモ・ヒドリガモ・トビ・ツミ・チョウゲンボウ・オオバン・イカルチドリ・タゲリ・イソシギ・ユリカモメ・キジバト・カワセミ・ヒバリ・キセキレイ・ハクセキレイ・セグロセキレイ・タヒバリ・ヒヨドリ・モズ・ジョウビタキ・ツグミ・ウグイス・シジュウカラ・メジロ・ホオジロ・アオジ・カワラヒワ・シメ・スズメ・ムクドリ・ハシボソガラス・ハシブトガラス

あし

JR相模線 相武台下駅下車 徒歩